

第10回拡大内視鏡研究会

2013年9月14日(土)

ベルサール半蔵門

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-6-4 住友不動産半蔵門駅前ビル 2F

当番世話人 八木 一芳 (新潟県立吉田病院 内科)

代表世話人 吉田 茂昭 (青森県立中央病院) ・ 工藤 進英 (昭和大学横浜市北部病院)

そこが知りたい! 拡大診断のコツ 観察法から診断法まで

消化管拡大内視鏡診断は大腸でブレイクし、すでに20年以上が経過している。その後、食道、胃と続いている。特に最近、上部消化管の拡大診断は目まぐるしく進化している。Dual focus という新しいスタイルの拡大観察が可能なスコープも開発され、拡大内視鏡観察・診断は一般的な内視鏡の手技として広まりつつある。そこで原点に戻って、初学者が最初に悩む「観察法と診断法のコツ」をテーマとし、話題となっている分類や病変を要望演題とした。弱拡大 vs フルズーム、血管重視 vs 構造重視、組織イメージングなどさまざまな流派があると思うが、それぞれの先生方からお得意の観察法および診断法を披露していただきたい。1例報告も多数例の解析も大歓迎である。上記の視点からの要望演題以外にも拡大内視鏡に関する1例報告や多数例の解析も一般演題として公募する。

要望演題

1. 新分類を用いた食道表在癌診断の「観察法と診断法のコツ」
— その問題点も含めて —
2. 胃炎と鑑別が困難な胃癌の診断の「観察法と診断法のコツ」
— 質的な診断および範囲診断など —
3. 大腸鋸歯状病変の拡大診断の「観察法と診断法のコツ」
— 過形成か腫瘍かの鑑別など —

ミニレクチャー

1. 食道学会分類と、B2血管のVariation
石原 立 (大阪府立成人病センター消化管内科)
2. 胃底腺型胃癌の病理学的視点からの診断のポイント
八尾 隆史 (順天堂大学医学部人体病理病態学講座)
3. 大腸鋸歯状病変の拡大内視鏡診断
山野 泰穂 (秋田赤十字病院第二消化器科)

ランチョンセミナー

- Barrett 食道・表在癌の内視鏡診断 — 本邦の現状と世界の動向 —
郷田 憲一 (東京慈恵会医科大学内視鏡科)

※プログラムは予定です。演題名は変更となる場合もございます。

一般演題募集 / 参加申込 研究会 URL よりお申し込み下さい。

演題募集期間 2013年5月14日(火) 正午~7月17日(水) 正午
参加費: 5,000円

研究会 URL : <http://www.kakudaiken.com/>

事務局

新潟県立吉田病院
〒959-0242 新潟県燕市吉田大保町 32 番 14 号
TEL : 0256-92-5111 FAX: 0256-92-2610

運営事務局

株式会社コンベンションアカデミア
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階
TEL 03-5805-5261 FAX 03-3815-2028 MAIL 10kakudai@coac.co.jp